

「お盆特選レース及び7・8・9・10月宣伝業務」 提案募集要項

1. 事業の目的

お盆特選レース及び7・8・9・10月宣伝業務仕様書のとおり

2. この提案競技に参加する法人に必要な資格

次の各号に掲げる資格（以下「参加資格」という。）を有する法人でなければこの提案競技に参加することができない。

(1) 地方自治法施行令第167条の4に該当する法人でないこと。

(2) この提案募集の公示日から最優秀提案者決定の日（最優秀提案者がなかったときは、この提案競技の終了を宣言した日）までの間に、本市から福岡市競争入札参加停止等措置要領（以下「措置要領」という。）に基づく競争入札参加停止の措置又は排除措置を受けている期間がある法人でないこと。

※措置要領が掲示されているホームページアドレス

<http://keiyaku.city.fukuoka.lg.jp/law/index.html>

(3) この提案募集の公示日から最優秀提案者決定の日（最優秀提案者がなかったときは、この提案競技の終了を宣言した日）までの間に、措置要領別表第1、第2及び第3の各号に規定する措置要件に該当しない法人であること。

(4) 市町村税を滞納していない法人であること。

(5) 消費税及び地方消費税を滞納していない法人であること。

(6) 会社更生法に基づく更生手続開始の申立てがなされている法人（更生手続開始の決定がなされ、競争入札参加資格の再認定を受けた法人を除く。）、民事再生法に基づく再生手続開始の申立てがなされている法人（再生手続開始の決定がなされ、競争入札参加資格の再認定を受けた法人を除く。）、破産法に基づく破産手続開始の申立てがなされている法人又は会社法に基づく特別清算開始の申立てがなされている法人、手形交換所による取引停止処分を受けている法人その他の経営状態が著しく不健全であると認められる法人でないこと。

(7) 直近3年以内にボートレース場にて、イベントの実績があること。

(8) 宗教又は政治活動を主たる目的としない法人であること。

(9) 福岡市内に本店ないし支店等の事業所を有し、本委託契約期間中は、ボートレース福岡と常時連絡及び迅速な対応が可能な体制が整えられること。

※ なお、最優秀提案者に選出された場合であっても契約締結までの間に、措置要領別表第1、第2及び第3の各号に規定する措置要件に該当した場合又は本市に提出した書類又は電子ファイルに虚偽の記載をし、若しくは重要な事実について記載をしなかったことが判明した場合は、契約の相手方としないことがある。

3. 募集する事業の内容

お盆特選レース及び7・8・9・10月宣伝業務仕様書のとおり

4. 事業規模（提案上限額）

本事業にかかる費用は51,501,000円以下とする。（消費税相当額を含む）

（ただし、この金額は提案内容の規模を示すものであり、契約時の予定価格を示すものではない。）

5. 委託期間

履行期間：契約締結の日から令和6年11月30日まで。

6. 質問書の提出

応募に関する質疑がある場合は、指定の質問書を使用して令和6年5月13日（月）までにFAXまたはE-mailで下記提出先まで提出すること。

電話による回答は行わない。質問及び回答は、質問者名を伏せたうえで、令和6年5月15日（水）までに福岡市ホームページ上に掲載する。

7. 参加希望

参加を希望する者は、令和6年5月20日（月）までに指定の参加希望書を持参、郵送、FAX、E-mailのいずれかの方法で下記まで提出すること。（いずれの方法でも提出期限必着）

提出先

福岡市経済観光文化局ボートレース事業部経営企画課

福岡市中央区那の津1丁目7番5号 ボートレース福岡 中央スタンド4階

TEL：092-771-6061 FAX：092-732-5405

E-mail：keieikikaku.EPB@city.fukuoka.lg.jp

8. 参加辞退

参加を辞退する場合は、令和6年5月23日（木）までに上記提出先に参加辞退届を提出すること。

9. 提案書類の提出

（1）提案書類の受付

①受付期間：令和6年5月27日（月）12時まで

②受付方法：提出書類は下記住所に持参又は郵送すること。

（いずれの方法でも提出期限必着）

（2）提出書類

以下の書類のうち、イ～エについては、提出日前3か月以内に発行された原本を提出すること。

なお、「福岡市・水道局・交通局競争入札有資格者名簿」又は「福岡市・水道局・交通局特定調達契約等に係る競争入札有資格者名簿」に登載されている法人であり、当該登載の有効期間内にこの提案募集の公示日又は提案競技参加申請期限日が含まれている法人にあつては、イ～クの提出を免除する。

ア 参加申請書（様式1）

イ 登記事項証明書

注1）法務局発行の現在事項全部証明書を提出すること（履歴事項全部証明書でも可）。

ウ 市町村税を滞納していないことの証明書

注1）福岡市内に本店又は支店・営業所等を有する法人については、福岡市発行の納税証明のうち「市税に係る徴収金（本税及び延滞金等）に滞納がないことの証明」がなされているものを提出すること。

注2) 上記以外の者については、所在地市区町村発行の証明書で、直近2年分の市町村税の滞納がないことが確認できるものを提出すること。

エ 消費税及び地方消費税納税証明書

注1) 本社所在地の所轄の税務署発行の証明書を提出すること。

注2) 証明書の種類は「納税証明書(その3)」を選択すること(「その3の2」「その3の3」でも可)。

オ 委任状(様式1-2)

注1) この提案競技の案件に係る本市との取引を代理人(支店長、営業所長等)に行わせる場合は、様式1-2により委任状を作成して提出すること。

カ 誓約書(様式1-3)

注1) 様式1-3に、代表者の所在地、商号又は名称、代表者役職名、氏名を記入し、印鑑は実印を使用すること。

キ 役員名簿(様式1-4)

注1) 様式1-4に、代表者及び役員(オの委任状を提出する場合は代理人(支店長、営業所長等)を含む。)の、氏名、フリガナ、生年月日、性別を記入すること。

注2) この情報は、福岡市の事務事業から暴力団を排除するために、福岡県警察本部へ照会することに使用する。

注3) 役員とは、株式会社、有限会社の取締役、合名会社の社員、合資会社の無限責任社員、公益法人、協同組合、協業組合の理事をいう。(監査役、監事、事務局長は含まない。)

ク 直近の決算2年分の財務諸表の写し

注1) 直近決算2年分の貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書の写しを提出すること。

ケ 企画提案書(任意様式) ※企画コンセプトや狙いを詳細に記すこと。

コ 見積書及び内訳書(任意様式)(各企画書の後に添付してください。)

仕様書の「5 実施内容」の順番に沿って、全ての項目について、単価など詳細な金額を記載してください。

サ 会社概要書又は事業内容が記載されている会社案内(パンフレット)等のいずれか。

※提出物ケ、コについては、提案者(会社名)が特定されるような文字、マーク等を記載しないこと。サについては、会社名が分からないよう必要な部分を本市で黒塗りしたうえで審査書類等として使用する。

シ 直近3年以内にボートレース場にて、イベントの実績が分かる契約書等の写し。

(3) 提出書類ケ及びコの作成要領

①使用言語：日本語。

②形式：A4 横書き(10ポイント以上) 左とじ(上1ヶ所)

図・表についてはA3可。ただしA4サイズに折り込み。

③作成部数：正1部、副11部(写し)の合計12部

(4) 提出先

福岡市経済観光文化局ボートレース事業部経営企画課

福岡市中央区那の津 1 丁目 7 番 5 号 ボートレース福岡 中央スタンド 4 階
 TEL : 092-771-6061 FAX : 092-732-5405
 E-mail : keieikikaku.EPB@city.fukuoka.lg.jp

(5) その他

- ・提出された書類等については、添付書類も含めて返却しないので、提案者は必ず控えを別途作成しておくこと。
- ・応募用件を満たしていないもの、または書類が整っていない場合は、受理できないので注意すること。

10. 審査及び結果通知

(1) 評価及び配点

評価項目	評価の内容	配点
ステージイベント	企画の独自性はあるか。集客力、話題性はあるか。当日の盛り上がり期待できるか。	20点
芝生広場イベント	集客力、話題性はあるか。当日の盛り上がり期待できるか。飲食メニューは魅力的か。	10点
ファンサービス	企画の独自性はあるか。来場促進、売上向上が期待できるか。	10点
レース別指定イベント	来場促進、売上向上が期待できるか。当日の盛り上がり期待できるか。	10点
BOATRACE 振興会の支援事業	企画の独自性はあるか。集客力、話題性はあるか。当日の盛り上がり期待できるか。	30点
実施体制	同業業務の実績があり、業務を遂行するために必要な知識と経験を有する人材が配置され、十分な実施体制が整っているか	10点
	ボートレース福岡に対する業者の支援体制が明確で具体的になっているか。	
	連絡体制が確立しており、委託期間中を通してボートレース福岡の指示等に対して迅速で適切に対応できるか	
その他	特筆すべき提案など加点すべき事由があるか。	5点
	本店が福岡市内にあるか。	3点
	「ふくおか『働き方改革』推進企業」に認定されているか。	2点

合計 100点

(2) 審査スケジュール

提案書類の提出締切後、次のとおり審査を実施する。

① 一次審査（書類審査）

提案者が多数である場合、提出書類をもとに書類審査を行い、二次審査（プレゼンテーション）参加対象者を4社程度に選抜する。選考結果は、審査後速やかに全提案者へ通知を行う。

結果通知：令和6年5月28日（火）（予定）

② 二次審査（プレゼンテーション）

実施予定日：令和6年5月29日（水）

場所：福岡市中央区那の津1丁目7番5号 ボートレース福岡 東スタンド4階会議室

提案者毎に15分以内のプレゼンテーション後、質疑応答を約10分間行う。時間等の詳細については、書類を受理した（一次審査を行った場合はその通知とあわせて）提案者へ個別に通知する。

なお、公平な審査を実施するため、プレゼンテーション時においては、社名等を伏せるものとする。社名等の発言があった場合は、提案を無効とする場合があるので注意すること。

③ 事業者の決定

審査委員会において、企画提案書及びプレゼンテーションの内容を総合的に審査し、優秀な企画提案を行ったものを受託候補者として選定する。ただし、提案内容の中で、効果が低いと判断した提案は実施しないことがあるので、提案内容ごとに適正な見積もりを行うこと。

(3) 結果通知

②二次審査（プレゼンテーション）の審査結果（採用または不採用）は、決定後、速やかに各提案者に通知する。

あわせて、福岡市ホームページにて公表する。（予定：令和6年5月下旬頃）

なお、審査結果等についての異議申し立ては受け付けない。

1.1. 契約（受託候補者特定後）

(1) 提案内容の調整

受託候補者の企画提案書等の記載内容が、原則として契約締結時の業務内容とするが、本業務目的達成のため、受託候補者との協議により、内容を修正・変更する場合がある。

(2) 契約の締結

選定された受託候補者との協議が整い次第、福岡市契約事務規則に基づいて契約を締結する。なお、受託候補者との契約締結ができないと判断した場合は、評価点の次点者と契約締結に向けた交渉を行う。

1.2. 留意事項

(1) 失格事項

参加申請書、企画提案書等の提出された書類について、次の条件のいずれかに該当する場合は、提出書類の全てを無効とし、その者を失格とする。

① 提案を行った事業者が、参加資格要件を満たさなくなった場合

② 提出書類に不備又は虚偽の記載等があった場合

③ 実施要領等で示された提出書類について、提出期日、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合

④ 審査の公平性に影響を与えるような不誠実な行為があった場合

⑤ ヒアリング等を実施した場合において、正当な理由なく応答しなかった場合

⑥ 見積金額が実施要領に示している事業規模（提案上限額）を超える場合

- ⑦ 公告及び実施要領等に違反すると認められた場合
 - ⑧ 前各号に定めるもののほか、著しく信義に反する行為があった場合
- (2) その他の留意事項
- ① 企画提案書の作成及び提出、その他提案に要する経費は、原則として参加者の負担とする。
 - ② 緊急やむを得ない理由等により、本提案募集を実施することができないと認めるときは、停止、中止又は取り消すことがある。この場合において、本提案募集に要した費用を市に請求することはできない。
 - ③ 企画提案書は、1事業者につき1案とし、複数の提案はできない。
 - ④ 提出された参加申込書、企画提案書等は返却しない。
 - ⑤ 提出期限後における参加申請書、企画提案書等の差し替え又は再提出は認めない。
(市からの指示があった場合を除く。)
 - ⑥ 手続きにおいて用いる言語及び通貨単位は、日本語及び日本国通貨とする。
 - ⑦ 参加申請書の提出後又は企画提案書の提出後に参加を辞退する場合は、速やかに書面により、担当課へ届け出ること。
 - ⑧ 企画提案書等の著作権は、当該企画提案書等を作成した者に帰属するものとする。
ただし、市が受託候補者の選定に必要な範囲において、無償で使用（複製、転記又は転写をいう。）することができるものとする。
 - ⑨ 参加表明者は、本提案募集の実施後、不知又は内容の不明を理由として、異議を申し立てることはできない。
 - ⑩ 企画提案書に含まれる著作権、特許権など日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した場合、生じた責任は企画提案書の提出者が負うものとする。
 - ⑪ 電子メール等の通信事故については、本市はいかなる責任も負わない。
 - ⑫ 採用された事業者は、福岡市と委託契約を締結すること。